

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 5月 19日

住 所 埼玉県比企郡川島町大字中山1888

県内企業等の名称 株式会社ナガセ

代表者役職 氏名 代表取締役 永瀬満康

株式会社ナガセ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

安心安全なインフラの提供をテーマに金属製品製造業会社として、人と自然に負荷をかけずに製品製造をすることが、これからのメーカーとしての今後の課題としてとらえ、高品質の製品提供と環境にやさしく、持続可能な社会の実現を目指したい。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2削減のため、電力使用量の削減に努める。 <(現状値)2022年の数値> 年間電力使用量(高圧電力):67,000KWh/年	<2030年に向けた指標> 電力使用量の削減:8% <取組開始3年後に向けた指標> 電力使用量の削減:2%
社会	地域・社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2022年の数値> 川島町社会福祉協議会への寄付:5千円/年	<2030年に向けた指標> 3万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 1万円/年
経済	ワークライフバランス向上の一環として、有給休暇平均取得日数を増加させる。 <(現状値)2022年の数値> 平均有給休暇取得日数:5日/年	<2030年に向けた指標> 12日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 8日/年

### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。